

# 第二京阪道路の概要



交野市ではじめて整備された高規格道路である第二京阪道路は、一般国道1号のバイパスとして、京都市伏見区向島付近から京滋バイパス 久御山JCTを經由し、近畿自動車道 門真JCTに至る延長28.3kmの道路です。一般国道1号の慢性的な交通渋滞を緩和し、安全かつ円滑、快適な交通を確保するとともに、京都・大阪間の沿線地域の活性化等を目的として平成22年3月20日に開通しました。

また、平成31年4月に阪神高速8号京都線(鴨川東IC以南)延長7.4kmが阪神高速(株)から西日本高速道路(株)に移管され、第二京阪道路として編入しています。

## 広域図

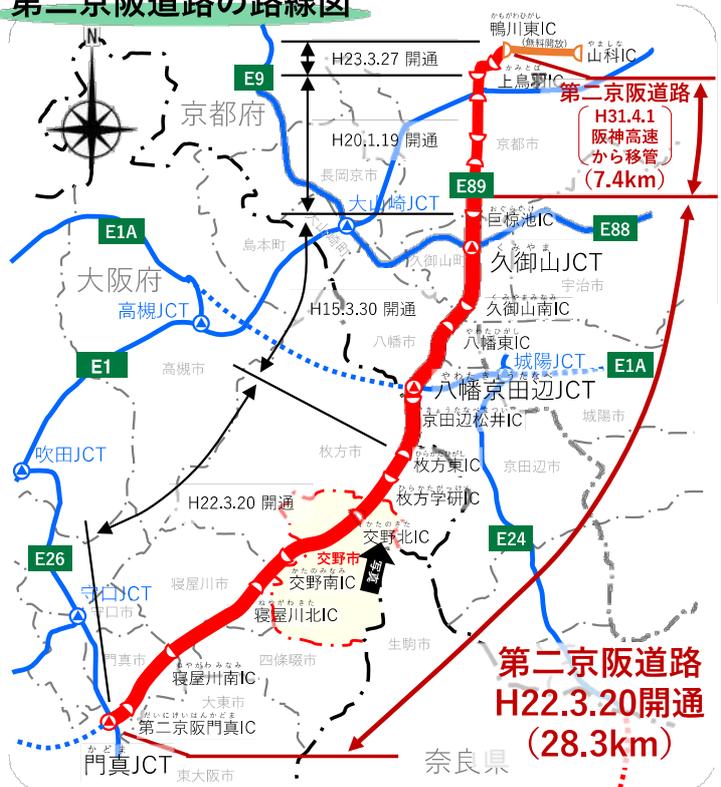


## 第二京阪道路のあゆみ

H15.3.30	巨椋池IC～枚方東IC (10.5km) 開通
H20.1.19	上鳥羽IC※～巨椋池IC (6.4km) 開通
H22.3.20	枚方東IC～門真JCT (16.9km) 開通 《E89第二京阪道路全線開通》
H23.3.27	阪神高速8号京都線 鴨川東IC※～上鳥羽IC※ (1.9km) 開通
H31.4.1	阪神高速8号京都線 鴨川東IC※より南を NEXCOに移管、E89第二京阪道路に編入

※ 旧 阪神高速8号京都線の出入口(便宜上ICと記載)

## 第二京阪道路の路線図



枚方学研IC-交野北IC (交野市東倉治地区)の様子



【昭和58年3月撮影】



【令和2年2月撮影】

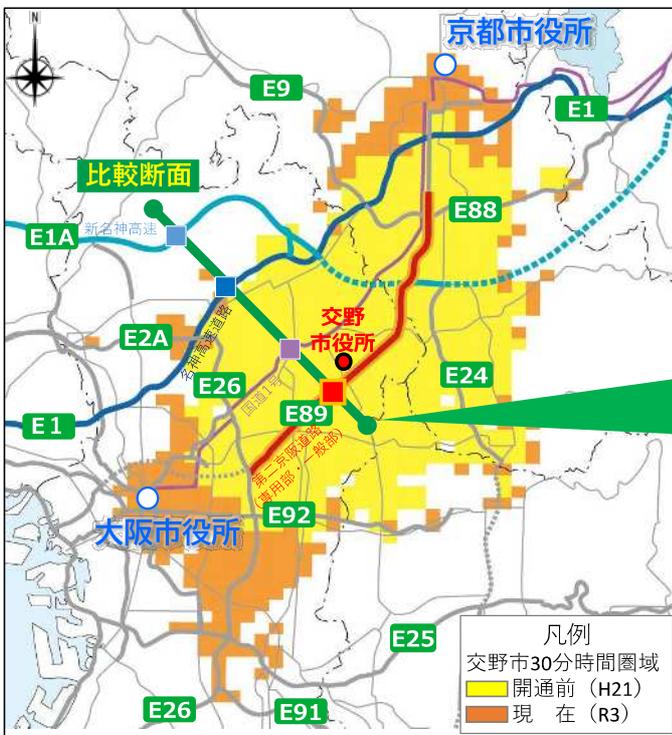
# 交野市から京都市・大阪市へ30分でアクセス可能に。 市外への交通アクセスが向上しました。



- ・交野市では、第二京阪道路の開通により、京都市や大阪市が30分圏域になるなど市外への交通アクセスが向上しました。
- ・交野北IC、交野南ICを利用する交通は、第二京阪道路(専用部)の交通量の増加にともない、開通後約10年で約5~6割増加しています。
- ・第二京阪道路では、並行する国道1号や名神高速道路より交通が転換し、専用部と一般部を合わせて、断面交通の約4割を分担しています。また、断面交通量も開通以降、約3.6万台増加しています。

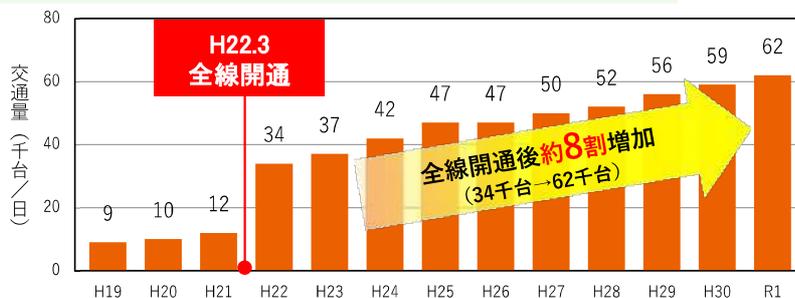
## ■ 交野市役所からの30分時間圏域の変化

第二京阪道路の開通により、**交野市役所から京都市役所と大阪市役所が30分圏域**に！



(資料) NITASによる算出結果

## ■ 第二京阪道路(専用部)の交通量の推移 (開通区間の加重平均値) ※



出典：NEXCO西日本資料 (上下断面・年度平均値)  
※その時点で開通している区間 (H21以前が京都府域、H22以降が京都府域、大阪府域) の延長を加味して平均した交通量 (上下線計) 但し、H31.4に編入した(鴨川東IC~目標池IC) は除く

## ■ 国道1号の交通状況の変化

【開通前】

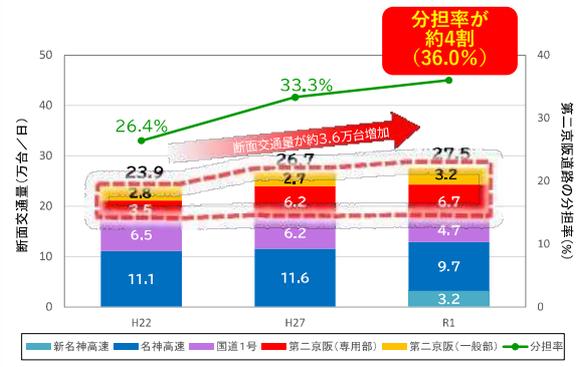


【開通後】



## 断面交通量(分担率)の変化

**第二京阪道路の分担率が4割に増加し、  
断面交通量も約3.6万台増加！**



出典：平成17、平成22、平成27年度、道路交通量調査(国土交通省) 令和元年は、令和元年10月1日調査結果及びNEXCO西日本資料

## ■ IC利用交通の推移



出典：NEXCO西日本資料  
「交通量計測装置による試算値」  
※交野南ICは、R1,H30データが欠測のためH29データ

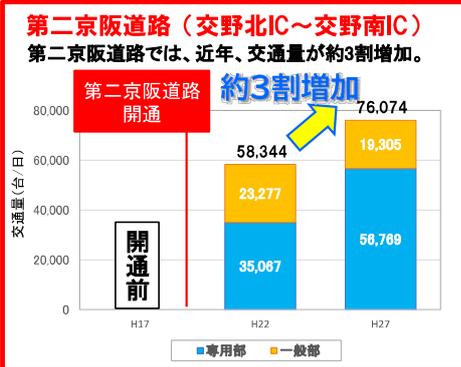
# 交野市内の渋滞損失時間が4割改善。

# 市内の交通利便性が向上しました。



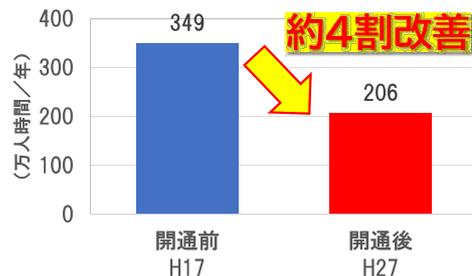
- ・交野市域では、第二京阪道路を利用する交通が約5.8万台/日から約7.6万台/日に約3割増加しました。
- ・並行する生活道路では、交通量が枚方富田林泉佐野線で約3割、交野久御山線で約5割減少しました。
- ・市内全域の主要道路の渋滞損失時間が、第二京阪道路の開通により約4割改善しました。

## 交野市域の交通量の推移



## 交野市全域の渋滞損失時間の変化

渋滞損失時間の推移（交野市）



渋滞損失時間とは、一般都道府県道以上の道路における渋滞がない場合の所要時間と実際の所要時間の差を表すものであり、道路交通における渋滞の緩和、解消の度合いを表すため、道路交通における渋滞による損失状況を数量的に表す指標

出典：平成17、平成27年度 道路交通量調査（国土交通省）及びETC2.0速度データにより算出



## 交野久御山線（交野市星田北町）

第二京阪道路により、交通量が約5割減少！



## 枚方富田林泉佐野線（寝屋川市打上）

第二京阪道路により、交通量が約3割減少！



## ■ 逢合橋東交差点付近の交通状況の変化

【開通前】



枚方富田林泉佐野線 逢合橋東交差点付近 (H17.2撮影)

【開通後】



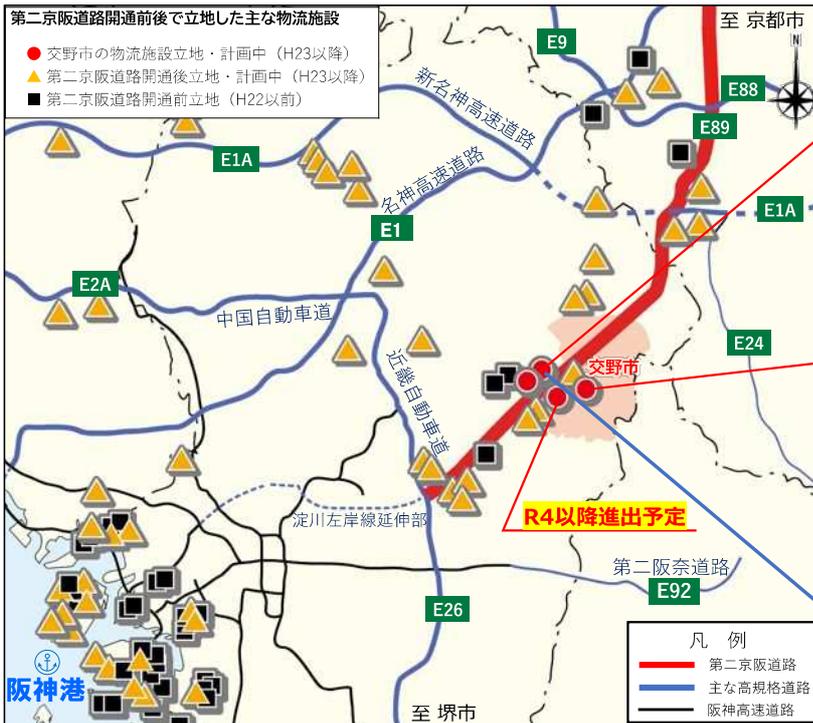
枚方富田林泉佐野線 逢合橋東交差点付近 (R3.9撮影)

出典：第二京阪道路、枚方富田林泉佐野線、交野久御山線の交通量は、平成17、平成22、平成27年度 道路交通量調査（国土交通省）

# 交野市では令和3年以降に新たに4件の大型物流施設<sup>※1</sup>が立地。 近畿圏の物流を支えています。



- ・近年、第二京阪道路のIC周辺では、大型物流施設が続々進出しています。
- ・<sup>かたの</sup>交野市域では、土地区画整理事業<sup>※2</sup>により物流関連企業の進出が決定しました。
- ・今後は、淀川左岸線延伸部や新名神高速道路等の整備による、さらなる需要を期待しています。



※1：大型物流施設とは、延べ床面積が10,000㎡を超える物流施設を指す  
 ※2：国・府・沿道5市で策定した「第二京阪沿道まちづくり方針」による計画的なまちづくりを推進するため、農・産・住の調和のとれた計画的な市街地形成が図られるよう、土地所有者で構成する組合施行の土地区画整理事業



ニッセイロジスティクスセンター大阪交野【交野市】(令和3年7月竣工)



ロジスクエア大阪交野【交野市】(R3年1月竣工)

MFLP大阪交野【交野市】(R3年9月竣工)



## MFLP(三井不動産ロジスティクスパーク)大阪交野の担当者の声

- MFLP大阪交野は、地上4階建て延床面積7万㎡超の大型物流施設。今年9月に竣工し、既に満床となっています。
- 立地は、大阪府交野市の西部に位置し、枚方市、寝屋川市との市境に程近い工業地帯に立地しています。
- 国道1号線沿いかつ第二京阪道路「交野南IC」、「寝屋川北IC」が至近。また、幹線道路へのアクセスも良好で、大阪市内に加え、高速道路を利用した関西エリア全域への物流にも対応できます。
- 最寄りのJR学研都市線「星田駅」から徒歩圏内で、雇用確保にも優位な立地です。
- 大阪内陸エリアは、広大な用地の確保が難しく希少な物件であり、また、今後は、淀川左岸線延伸部や新名神高速道路等の高速道路網が整備されるなど更なる需要が見込まれる地域であると考えています。



# 交野市では、星田駅北地区等で

# 土地区画整理事業等<sup>※</sup>が進んでいます。



- ・交野市域では、第二京阪道路の開通により、直通バスの運行開始など、大阪・京都市内等への利便性が向上し、住み良い地域として需要が高まっています。
- ・星田駅北地区では約400戸分に分譲マンション等の建設を計画中です。

## 交野市域における土地区画整理事業等の状況

「京都→交野市」「なんば→交野市」を結ぶ直QバスがH24年4月に運行を開始



- 「交野市→京都」  
 ・1日18便(平日)  
 ・所要時間約50分
- 「交野市→なんば」  
 ・1日11便(平日)  
 ・所要時間約30分
- 出典：京阪バス(株)HP



## 【交野市内の土地区画整理事業等の状況】

地区	都市計画決定日	規模(住居系のみ)
①私部南1期	平成24年3月16日	3.8 ha
②倉治8丁目	平成28年9月16日	5.0 ha
③星田西第1	平成28年12月19日	1.3 ha
④星田駅北	平成30年3月28日	13.3 ha
⑤私部南2期	平成31年3月27日	1.8 ha

出典：交野市資料

## 【星田駅北地区周辺の変化】



## 星田駅北地区

市の新たな玄関口として、住宅や商業施設を令和6年3月の事業完了を目指して造成中。計画では、**15階建ての分譲マンション2棟(計400戸分)**や**約200戸の戸建て住宅**を計画。



出典：交野市資料



## 【関電不動産開発(株) 担当者の声】(星田駅北土地区画整理事業推進協力企業)

- 星田駅北地区では、土地区画整理事業による商業施設を含めた市街地整備がなされることで生活利便性の向上ならびに整然とした街並み形成が図られる地区として、子育てファミリー層を中心とした幅広い世代向けの住宅整備が進められています。
- JR「星田」駅の駅近に加え第二京阪道路が開通して、大阪、京都へのアクセスが良いという地域特性から**住み良い地域であり住宅需要も高まっているもの**と期待しています。

※国・府・沿道5市で策定した「第二京阪沿道まちづくり方針」による計画的なまちづくりを推進するため、農・産・住の調和のとれた計画的な市街地形成が図られるよう、土地所有者で構成する組合施行の土地区画整理事業や市街地調整区域における地区計画のガイドラインに基づいた事業。

# 交野市から大阪・京都方面の医療機関への所要時間が5割短縮。 緊急輸送に貢献しています。

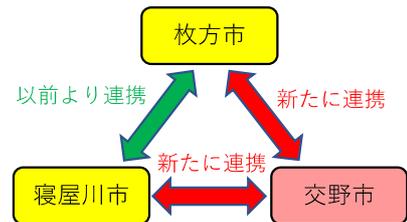


- ・交野市を含む大阪府北河内地域<sup>※</sup>では、第二京阪道路の開通後、枚方寝屋川消防組合と交野市消防本部が平成27年に連携し、より市民の安全で安心な生活が確保されました。
- ・救急搬送では、第二京阪道路等を利用することで搬送時間が約5～6割短縮し、助かる命が増えたとの意見をいただきました。

## 大阪府北河内地域の救急医療活動圏域



## 消防本部が連携し、 救急医療活動圏域が拡大



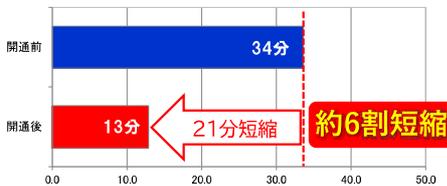
調印式の様子 (H27.6.17)

出典：枚方寝屋川消防組合HPより

## 第二京阪道路を利用した救急搬送

### 【京都岡本記念病院（久御山町）】

<交野市役所から岡本記念病院への所要時間の変化>



### 【関西医科大学総合医療センター（守口市）】

<交野市役所から関西医大病院への所要時間の変化>



所要時間算出：  
平成17、27年度 道路交通量調査(国土交通省)

## 【交野消防署の声】

- 枚方寝屋川消防組合との連携により、**消防広域化のスケールメリットを活かしながら、効率的かつ柔軟な運用を実施していくことで、市民の皆様により安全で安心な暮らしを提供していきます。**
- 市内の搬送については、開通前は主に近隣の救急医療施設への搬送が多かったのが、第二京阪道路の開通により、**広域な救急搬送が可能となり、救急医療施設の選択肢が増えました。**
- 高速道路のICが近くなったことで、**救急搬送の時間短縮が図れ、助かる命が増えることは我々にとって最も大きなメリットです。**

H27～R2の搬送先（上位の主な搬送先病院）

- ・ 関西医科大学総合医療センター（守口市）
- ・ 北野病院（大阪市）
- ・ 宇治徳洲会病院救命救急センター（宇治市）
- ・ 京都岡本記念病院（久御山町）



# 交野市内への観光客が10年間で1.4倍に増加し、 年間100万人以上に。



・交野市域では、京都と大阪を結ぶ第二京阪道路が開通されて以降、10年間で市内の観光客数が1.4倍に増加し、近年では年間100万人以上の来訪が続いています。

## 交野市域の主な観光資源

- 大阪市立大学附属植物園
- 交野神宮寺ぶどう狩り
- いきものふれあいセンター
- 獅子窟寺



写真：R3年7月撮影



出典：交野市資料



出典：交野市資料



出典：交野市資料



### ● くらんど園地



出典：交野市資料

### ● 府民の森ほしだ園地



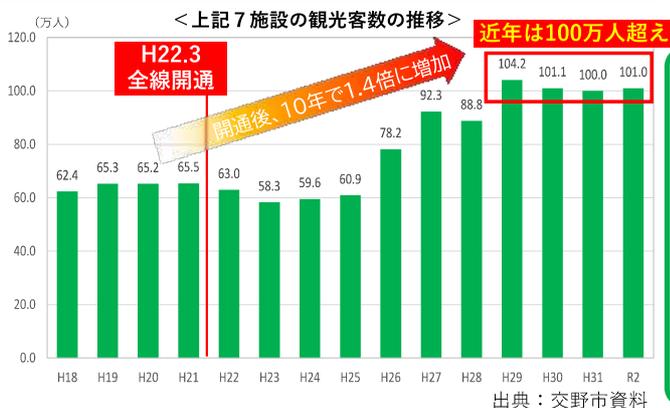
写真：R3年7月撮影

### ● 磐船神社



出典：交野市資料

## 交野市内の主な施設の観光客数の推移



## 【交野市星のまち 観光協会の声】

- 観光面でも、第二京阪道路の開通による効果を実感しています。
- 市内の主な観光施設では観光客数が、**開通前**が60万人程度だったのが近年では**100万人以上の来訪**が続いています。
- 他府県ナンバーの車での来訪もよく見ます。



# 「第二京阪道路をいかした、にぎわいのある暮らし」



かたの  
 ・交野市では、「第4次交野市総合計画 みんなの“かたの”基本構想」の「暮らしの夢：第二京阪道路をいかした、にぎわいのある暮らし」および都市計画マスタープランに基づき、第二京阪道路を活用した様々な取り組みを行っています。

## ■第二京阪道路を活用した様々な取組

子育て、保育施設等の  
 充実・拡充(高架下空間利用)



むかいた  
 向井田高架下ちびっこ広場



高架下臨時駐車場

出典：交野市資料

「企業立地促進条例」の  
 制定による企業支援

①交野市幾野工業地域地区



②交野市星田北地域地区

出典：交野市資料

同居・近居促進事業



出典：交野市資料



## 第二京阪道路沿線の 土地区画整理事業等※



大型物流施設の開業  
 出典：三井不動産（株）提供



大型物流施設の開業  
 出典：日本生命保険相互会社・(株)大林組提供



星田北地区、星田駅北地区

写真：R3年9月撮影



大型商業施設の開業  
 出典：交野市資料

## 【土地区画整理事業等の状況】

地区	規模
①私部南1期	3.8 ha
②倉治8丁目	5.0 ha
③星田西第1	1.3 ha
④星田北2丁目	6.3 ha
⑤星田北	18.7 ha
⑥星田駅北	29.6 ha
⑦私部南2期	1.8 ha

出典：交野市資料

※国・府・沿道5市で策定した「第二京阪沿道まちづくり方針」による計画的なまちづくりを推進するため、農・産・住の調和のとれた計画的な市街地形成が図られるよう、土地所有者で構成する組合施行の土地区画整理事業や市街化調整区域における地区計画のガイドラインに基づいた事業。

# 市制50周年の交野市では、第二京阪道路の効果を実感しています。

## 交野市長からのコメント



交野市長 黒田実  
(写真：交野市提供)

- 第二京阪道路の整備について、本市では住環境の変化に対する不安など様々な議論があり、建設当時は、国をはじめ関係機関に大変ご苦労いただきました。開通から10年が経ち道路整備の効果は、着実に現れてきております。
- 第二京阪道路の開通で、府道枚方富田林泉佐野線など市内の慢性的な渋滞が緩和され、大阪・京都への移動時間は大きく短縮いたしました。特に救急医療につきましては、より広域な搬送を迅速に行えるようになりました。

- JR星田駅から第二京阪道路にかけて、地権者主体の土地区画整理事業により、農地ゾーンを確保しながら住民誘致・企業誘致に繋がる都市基盤整備が進められており、令和4年3月から順次まちびらきが予定されています。
- 第二京阪道路沿道エリアでは、大型物流施設が今年中に稼働します。今後、淀川左岸線延伸部や新名神高速道路等が整備されますと、交野市と大阪湾岸道路や国土軸等に直結することになります。
- 第二京阪道路は、本市に人・物呼び込む動脈であり、将来に渡って地域活力の維持・まちの成長に、ますます道路整備の効果は発揮されるものと期待しています。

### ■ 第二京阪道路沿線（星田駅北地区周辺）の開発



星田北地区（交野市・枚方市）	
①面積	約20.2ha
②土地利用	物流施設、農地 他
③経過	H27.9 準備組合設立 H30.3.28 都市計画決定 H30.7.31 組合設立認可 H31.4.1 仮換地指定

星田駅北地区（交野市）	
①面積	約26.4ha
②土地利用	戸建住宅、中高層マンション、商業施設等
③経過	H28.9 準備組合設立 H30.3.28 都市計画決定 H30.9.13 組合設立認可 R1.6.15 仮換地指定

### ★★★ 交野市では市制施行50周年を記念して、次のとおりフォーラムを行います。 ★★★

「繋がることで広がる未来 かたの創造フォーラム」  
 日時：令和3年11月6日(土)14時から  
 場所：星の里いわふね(交野市私市9-4-8)

特別講演：「みちで広がる、まちの発展について」  
 京都大学大学院 藤井 聡教授

